

広島県教育委員会と台湾新北市政府教育局との協定締結について

広島県教育委員会は、台湾の新北市政府教育局（以下「新北市」という。）と、県立学校の異文化間協働活動の促進及び広島県立広島叡智学園高等学校（以下「広島叡智学園」という。）の外国人等生徒募集の広報に関して、連携協定を締結します。

1 台湾新北市について

新北市は台湾の北部に位置している。豊かな自然景観があり、台湾で人口最多（約400万人）を誇る都市である（台湾の人口は約2,342万人（外務省HP））。企業、工場、事業登録者数は30万社を超えており、台北市に次ぐ商業、産業都市である。

平成26年度に教育交流協定を締結した台湾桃園市政府教育局に対して、広島叡智学園の外国人等生徒募集を行うに当たり、広報等の協力を要請したところ、台湾桃園市政府教育局関係者から新北市政府教育局の紹介を受けたため、今回の連携協定締結に至った。



2 連携協定の概要

- 県立学校の異文化間協働活動促進に関する連携
広島県教育委員会と新北市は、それぞれの学校間の教育交流および訪問を支援し、促進するよう努める。
- 広島叡智学園への外国人等生徒募集の広報に関する連携

3 連携協定締結式について

- (1) 日時 令和6年12月上旬で調整中（30分程度）
- (2) 方法 オンラインで実施
- (3) 参加者 次のとおり調整中

所属等	参加者
新北市政府教育局 局長	Ming-Wen Chang
広島県教育委員会 教育長	篠田 智志